提出する際は,黄色部分を削除してご提出ください.頂いたワードをそのままPDF化し,WEB抄録として掲載致します.

演題名・副題はMS明朝体の12ポイントで書いてください.

演題名（40文字以内）2行目に副題（40文字以内）を記入ください.

●●についての考察

△△に焦点をあてて

筆頭演者には名前の前に○をつけてください.共著者名はカンマでつなげてください.（6名まで記載可能です.）MS明朝体の10.5ポイントで書いてください.

演者氏名　○大阪　太郎1,大阪　花子1,2

所属機関名　1.□□大学 看護学部,2.△△病院 看護部

抄録本文はMS明朝体の10.5ポイント,合計1,000文字以下でご作成ください.

抄録本文

1．背景

ここでは，なぜこの実践を言語化しようと思ったのか，看護実践を通して自分が気になった点や，明確にしたいことがどのようなことかについて書いてください

2．事例紹介

ここでは，できごとが生じた状況（施設の特徴や患者の背景，ケア目標と計画など）について記述してください

3．できごとの記述

ここでは，あなたが言語化したいと考えているできごとについて，①アセスメントしたこと，②ケアとして実施したこと，③そのケアに対する相手の反応について，いくつかの場面を経時的に記述してください

4．できごとの振り返り

ここでは，あなたが行ったケアに対する相手の反応に着目し，「あなたが行ったケアを相手はどのように受け止めていたと考えられるか」という観点から看護実践を振り返り，あなたの意図したことではなく，あなたと相手との間で生じていたこととして，あらためて気づいたことを記述してください

5．見出した意味

ここでは，あなたが振り返りを通して感じた，あなたと相手との間で生じたできごと（看護現象）の意味と，今後の看護実践への活かし方について記述してください